



「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがるにほんごでの暮らし」活用オンラインセミナー
— つなひろの新機能と実際の活用事例 —



つなひろとは？





TSUNAHIRŌ

「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト つながるひろがるにほんごでの暮らし



概要

日本語教室がない空白地域に暮らし、日本語学習機会がない外国人が独学で習得できる日本語学習コンテンツを開発・公開
(開発・運営：文化庁、委託：凸版印刷株式会社)



内容

- ・生活場面の動画中心、字幕表示、文法確認、表現・語彙の確認、生活に必要な情報等を掲載した学習サイト（R3：約170万アクセス）
- ・活用方法等のセミナーの開催（R3：約2,000人参加登録）



対応言語 全17言語

日本語、英語、中国語簡体字、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語
インドネシア語、フィリピン語、ネパール語、クメール（カンボジア）語
韓国語、ミャンマー語、モンゴル語、タイ語

ウクライナ語、ロシア語【令和4年6月30日公開】

中国語繁体字【令和4年12月22日公開】



令和4年度今後追加：中国語（繁体字）

使い方ガイドブック等の作成

活用促進のため、広報ツールを作成・公開

- ・使い方ガイドブック
- ・パンフレット
- ・ポスター
- ・広報用動画



このサイトでは、日本で生活する外国人の皆さんが、日本語でコミュニケーションをとったり、生活できるようになったりすることを目指して、日本語を学習することができます。自分に合った日本語のレベルや、学習したいシーン、キーワードに応じて学習コンテンツを選択することができます。日本語を勉強し実際に使うことを通じて、社会とつながり、生活をひろげてみましょう

このサイトについて

自分に合ったレベルを探そう

はじめに覚えよう！日本語の便利なフレーズ



生活に必要な日本語を『見て・聞いて』学べる動画コンテンツ

便利なフレーズ	シーン1 ちょっと声をかけたいとき シーン2 買い物をするとき シーン3 注文するとき	シーン4 近所の人に会ったとき シーン5 人の家を訪問するとき シーン6 質問したいとき
レベル1	シーン1 あいさつをしよう シーン2 身近なものを買ってみよう シーン3 売り場や値段をきいてみよう シーン4 ほしいものを選んで買ってみよう シーン5 お店のの人に希望を伝えてみよう シーン6 レストランへ行ってみよう	シーン7 宅配便を利用しよう シーン8 電車に乗ってみよう シーン9 道をきいてみよう シーン10 銀行を利用しよう シーン11 住民としてのマナーを理解しよう
レベル2	シーン1 場面に応じたあいさつをしよう シーン2 お店のサービスを利用してみよう シーン3 お店を選んでみよう シーン4 いろいろなお店を利用しよう シーン5 上手に買い物をしよう シーン6 自治会に入ってみよう シーン7 イベントに行ってみよう	シーン8 病院に行こう シーン9 緊急のときは、助けをもとめよう シーン10 役所に行こう シーン11 図書館に行ってみよう シーン12 ハガキを送ってみよう シーン13 インターネットや電話を利用しよう
レベル3	シーン1 職場であいさつをしよう シーン2 行きたい場所に自分の力で 行ってみよう シーン3 安全に注意して移動しよう シーン4 薬局を利用しよう シーン5 防災について考えよう	シーン6 病気を予防しよう シーン7 住民として地域の活動に参加しよう シーン8 引っ越し先を探そう シーン9 引っ越しの準備をしよう

レベル1

シーン2 身近なものを買ってみよう

スーパーマーケットで買い物をするときを使う日本語を学びましょう。商品の売り場を聞いたり成分について聞いたり、支払いをするときの表現を学ぶことができます。



2-1. ○○はどこですか。



2-2. これ、おさがけはいつ
していますか。



2-3. ○○えんになります。

レベル2

シーン8

病院に行こう

病院やクリニックを利用するとき使う日本語を学びましょう。受付での必要な手続きや医師の診察、薬の処方を受けたりすることができるようになります。



8-1. かぜをひいたみたいです。



8-2. おふるにはいいもい
ですか。



8-3. こちらがしよほう
せんになります。



言語選択

レベル選択

自分に合ったレベルで学べるよう
レベル分けされています。

テーマ・目標

それぞれのシーンにおけるテーマ・
目標を提示します。

キーワード

このページで学ぶことができる
キーワードを提示します。

動画

テーマに応じた動画を掲載しています。

字幕

動画に合わせてセリフが表示されます。
日本語、ローマ字、外国語から字幕を選ぶ
ことができます。

役に立つことば

それぞれのシーンで取り上げ
られたことばに関連する、役
に立つことばを一覧で見る
ことができます。

役に立つ情報

動画に取り上げられた場面に関連した、
知っておくとよい情報を得ることができます。

サイトの特徴

いつでも
どこでも

- パソコンやスマートフォンがあればすぐに学習可能
- 1 動画 3 分程度なので隙間時間でも学習可能

だれでも

- 登録不要なので、誰でも利用可能
- レベル別のコンテンツ提供で、自分に合った学習レベルから学習を開始

すぐに使える

- 生活に根差したシーンの日常会話を学び、学んだ日本語はすぐに役立つ
- 防災、ごみ捨て、あいさつ、買い物、電車、引っ越し…etc。身近な日本語を動画で手軽に学べる

8-2. OOまでいきたいです。

目的地までの行き方を聞くことができる
目的地までの電車の乗り換えなどの説明を理解することができる



10-1. じゅうみんとうろくのでつづきをおねがいします。

引っ越し先の役所で住民登録の手続きをするために、役所の人の日本語が理解でき、不明点を問いたりすることができる



「身近なものを買ってみよう」の文型を覚えよう

ぎゅうにゆうは どこですか

gyuunyuu wa doko desu ka



開発の背景



開発の経緯

- 「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の展開（平成30年度～）
- 日本の市区町村のうち、「生活者としての外国人」が参加できる「日本語教室」がない地域が半数以上ある。
- 日本語学習機会の提供のために、
 - ・日本語教室開設支援（地域日本語教育スタートアッププログラム）
 - ・ICT教材提供の2本柱で事業展開中

I C T 教材の開発に向けた提案と方針

○ウェブサイトでの提供

アクセスの容易さ

○動画中心の教材作成

生活場面に特化した体験・行動につながる日本語学習

○双方向性の確保

W e b 上の双方向性△

実生活での本コンテンツを介したコミュニケーション○

○日本語学習者であると同時に「生活者」

○社会・文化的情報の重要性



カリキュラム案 5 点セットを知っていますか？

- 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について

つなひろにおける生活日本語は、こちらの 5 点セットの内容をベースに作成されています。

- ガイドブック
- 教材例集
- 日本語能力評価について
- 指導力評価について



「生活上の行為の事例」について、平成 22 年に策定されたものであることも考慮し、社会状況の変化に鑑み、見直しを含めた検討を現在行っております。

5 点セット

「生活者としての外国人」のための日本語教育の目的・目標

○言語・文化の相互尊重を前提としながら、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること

日本語を使って…

- ① 健康かつ安全に生活を送ることができる
- ② 自立した生活を送ることができる
- ③ 相互理解を図り、社会の一員として生活を送ることができる
- ④ 文化的な生活を送ることができる

ようにすること

令和4年度は、「日本語教育の参照枠」でいうところの「自立した言語使用者」としての日本語能力取得を目指した日本語教育を念頭に、つなひろの動画も拡充してまいります。

基本的な考え方



本サイトの応用活用に向けて（使い方ガイドブック）

つなひろは、自学自習用に開発されたサイトですが、日本語教室等で活用されているという声を受け、行政や指導者向けに大幅に内容を拡充した使い方ガイドブック（第3版）を発行しております。



行政や日本語教師向け
（日本語のみ）

サイトの特徴（使い方ガイドブックp8）

ポイント1 多言語対応

16言語とローマ字に対応しています。

日本語、英語、中国語（簡体字）、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、インドネシア語、フィリピン語、ネパール語、クメール（カンボジア）語、韓国語、タイ語、ミャンマー語、モンゴル語、ウクライナ語、ロシア語



ポイント2 生活の場面に特化

日本で暮らす外国人が経験する、生活の場面で使う日本語の学習に特化しています。



ポイント3 動画中心

生活の場면을再現した動画や、文型説明動画など、視覚・聴覚から理解しやすい教材が多く揃っています。



ポイント4 日本語の基礎知識も掲載

日本語の特徴や動詞活用など、日本語を学ぶ前に知っておくといふ情報も多数掲載しています。



ポイント5 読み書きの学習にも対応

日本語は文字の種類が多く、難しく感じる人も多いかもしれません。ここでは生活の中の読み書きのコツや読み書きに親しみを感じられる方法を紹介します。



ポイント6 自分のレベルを確認できる

日本語を勉強する前に、自分の日本語能力がどのレベルに該当するかを確認することができます。



サイトを構成する柱①（使い方ガイドブックp9）

1 日本語の特徴

● 日本語の「おと」

日本語には特徴的な音のルールがあります。日本語で会話をするときや、日本語で書かれたものを読むときに注意するとよいことをまとめてあります。

● 日本語の「もじ」

日本語は文字の種類が多い言語です。
その種類について、それぞれの文字の特徴についてまとめてあります。

● 日本語の「かたち」1

日本語の基本的な構造(かたち)やルールについてまとめてあります。

● 日本語での「話し方」

日本語では場面や相手によって話し方が変わります。その特徴についてまとめてあります。

● 日本語の「かたち」2（動詞の活用）

日本語の基本的な構造(かたち)やルールを覚える上で重要となる、
動詞の活用ルールについてまとめてあります。

● その他の「日本語の特徴」

日本語の覚えておくといふ特徴(主語の省略、書くときに使う言葉、ものの数え方、オノマトベなど)
についてまとめてあります。

2 レベル分け

本サイトでは、学習の目安となるようレベル分けをしています。また、「自分に合ったレベルを探そう」では、Can doが達成できるか答えることで、自分に合ったレベルを選ぶことができます。



便利なフレーズ

生活での日本語を学ぶ前に、日常的に使われることの多い、
短くて便利な日本語のフレーズを学ぶことができます。



レベル1

よくある生活の場面で必要となる、日本語での日常的な表現や
基本的な言い回しを学ぶことができます。



レベル2

生活の中で知っておくといふ知識や制度、より便利に暮らすための日本語の
表現や言い回しを学び、目的を達成することができます。



レベル3

生活の中であまり遭遇しない場面での、目的を達成するために効果的な日本語
の表現や言い回しを学び、やりとりをすることができます。

サイトを構成する柱②（使い方ガイドブックp9）

3 生活に必要な日本語を『見て・聞いて』学べる動画コンテンツ

便利な フレーズ	シーン1 ちょっと声をかけたいとき	シーン4 近所の人に会ったとき
	シーン2 買い物をするとき	シーン5 人の家を訪問するとき
	シーン3 注文するとき	シーン6 質問したいとき
レベル1	シーン1 あいさつをしよう	シーン7 宅配便を利用しよう
	シーン2 身近なものを買ってみよう	シーン8 電車に乗ってみよう
	シーン3 売り場や値段をきいてみよう	シーン9 道をきいてみよう
	シーン4 ほしいうものを選んで買ってみよう	シーン10 銀行を利用しよう
	シーン5 お店のの人に希望を伝えてみよう	シーン11 住民としてのマナーを理解しよう
	シーン6 レストランへ行ってみよう	
レベル2	シーン1 場面に応じたあいさつをしよう	シーン8 病院に行こう
	シーン2 お店のサービスを利用してみよう	シーン9 緊急のときは、助けをもとめよう
	シーン3 お店を選んでみよう	シーン10 役所に行こう
	シーン4 いろいろなお店を利用しよう	シーン11 図書館に行ってみよう
	シーン5 上手に買い物をしよう	シーン12 ハガキを送ってみよう
	シーン6 自治会に入ってみよう	シーン13 インターネットや電話を利用しよう
	シーン7 イベントに行ってみよう	
レベル3	シーン1 職場であいさつをしよう	シーン6 病気を予防しよう
	シーン2 行きたい場所に自分の力で 行ってみよう	シーン7 住民として地域の活動に参加しよう
	シーン3 安全に注意して移動しよう	シーン8 引っ越し先を探そう
	シーン4 薬局を利用しよう	シーン9 引っ越しの準備をしよう
	シーン5 防災について考えよう	

4 生活の中の読み書き

日本語は文字の種類が多く、難しく感じる人も多いかもしれません。
ここでは生活の中の読み書きのコツや読み書きに親しみを感じられる方法をご紹介します。

5 役に立つ教材・情報

本サイトの他にも、いっしょに学んでおくとよい教材や情報が掲載してあるサイトをまとめました。

生活の中の読み書き



New 探してみよう! 生活の中の「文字」

毎日よく目にする「文字」に興味をもち、その意味を理解して生活に必要な情報を増やしていきましょう。
特に、これから文字を学ぶ人、文字に苦手意識がある人に役立ちます。



00:06 ナレーション 日本での生活の中で、みなさんは、たくさんの「文字」を目にしていると思います。

[First of all /
自分に合った
レベルを探そう](#)[このサイトについて](#)[NEW /
サイトの使い方](#)[日本語の特徴](#)[生活の中の読み書き](#)[その他の教材・情報](#)[広報ツール・リンク
について](#)[便利なフレーズ](#)[レベル1](#)[レベル2](#)[レベル3](#)[ホーム](#) > [自分に合ったレベルを探そう](#)

自分に合ったレベルを探そう

自分の生活で日本語で何ができるか思い出しながら、自分の日本語能力をチェックしてみましょう。

チェックした結果を見て、このサイトのどのレベルで日本語を学べばいいのか、次はどのレベルで学べばいいのかが分かります。

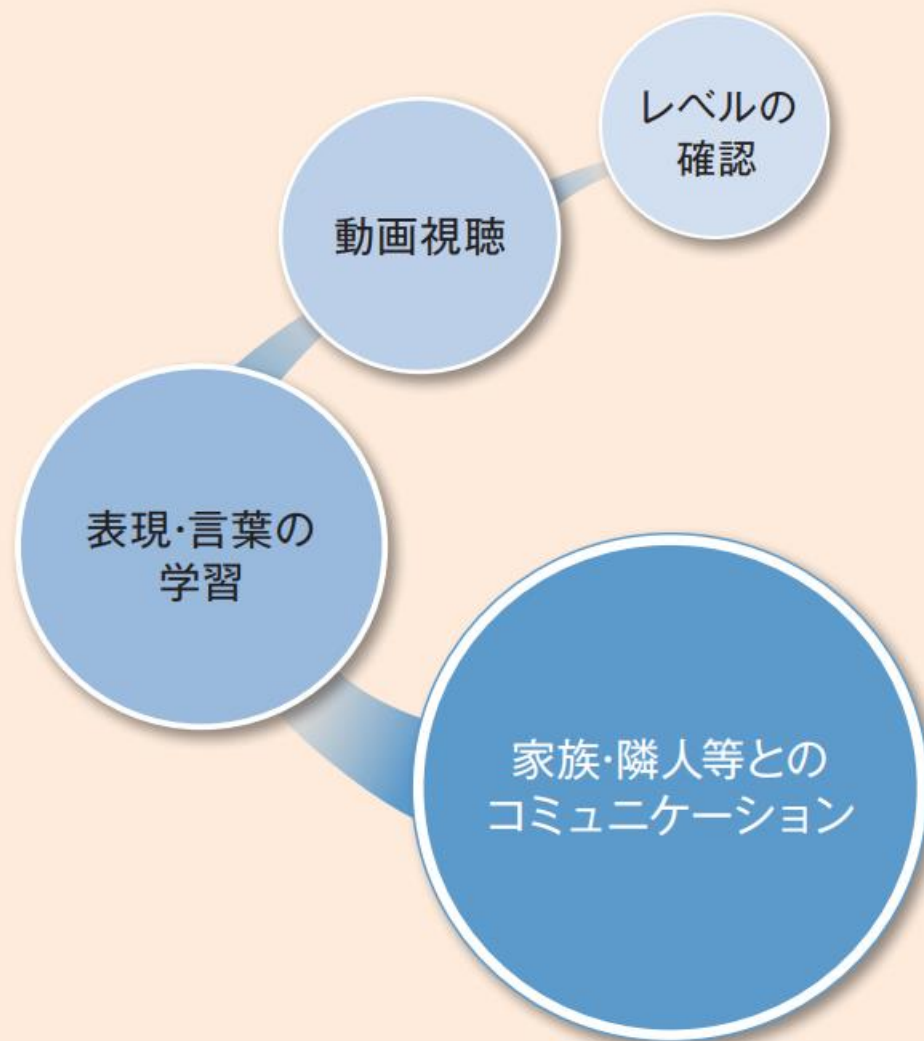
Q1 簡単な自己紹介ができる。

☐ できる ☐ 少しできる ☐ あまりできない ☐ できない

Q2 店のレジで支払いができる。

☐ できる ☐ 少しできる ☐ あまりできない ☐ できない

このサイトにおける学習のプロセス（使い方ガイドブックp11）



「自分に合ったレベルを探そう」で
自身の日本語能力を確認

「レベル」「シーン」の選択

動画の視聴

「このフレーズを覚えよう」や「このことばを覚えよう」
による基本的な言語学習

文型説明動画による言語形式の学習

「役に立つことば」「役に立つ情報」による
関連する言語や文化・習慣の学習

家族・隣人等を相手にした学習の確認による
言葉の定着

基本の学び方（使い方ガイドブックp22～23）



グエンさんの学び方（ベトナム出身）

わたしは工場で働いています。いつも仕事が終わったあとと休みの日に日本語の勉強をしています。工場ではいつも同じ表現しか使わないので、日本語で話すのが苦手です。

「自分に合ったレベルを探そう」で自身の日本語能力を確認してみよう

Can doに基づく項目に答えて、自身の日本語能力がどのレベルに該当するか確認できます。



A シーン

動画一覧から、見てみたい動画のシーンを選ぶ

目標確認

週に2回はスーパーへ行きます。便利な日本語を覚えて、身近なものを買ってみようを選びました。

動画視聴

B テーマ

テーマの説明を読んで、何ができるようになるか確認する

「商品の売り場をきくときや成分についてきくとき」成分って何だろう？

C キーワード

「この場面で学べるキーワード」を確認して、どんな場面がイメージする

この場面では、「支払い」のときの言葉も学べるんですね。そういえば、ポイントカードってよく使えます。

D タイトル

タイトルの説明を読んで、何ができるようになるか確認する

「〇〇はどこですか」このフレーズを上手に使えたら便利ですね。

E 動画①

動画を見て、自分の生活場面と照らし合わせてみる

そうそう！いつもこんな風にききたかったけど、自信がなくて…

F スクリプト

「スクリプト」を見て、会話の内容や意味を理解する

動画ではちょっと分からないところがあります。あっベトナム語でも読めるんですね。分かりやすいです。

G 動画②

もう一度動画を見て、より理解を深める

もう一度、スクリプトを見ながら聞いてみたら、よく分かったし、使えそうな気がしてきました。

H フレーズ

「このフレーズを覚えよう」を見ながら使えと便利なフレーズを言ったり、シャドーイング*をしてみる

シャドーイング…初めてやったけど、難しいです。でも、すらすら言えるようになるまで練習してみます。

I 「ことば」

「このことばを覚えよう」を見て、選んだ場面よく使われる言葉を理解する

「牛乳」って…「ぎゅうにゅう」だと思っていました。「ぎゅうにゅう」って書くんですね。

J 動画③

スクリプトが理解できたら、もう一度動画を見て練習する

フレーズも言葉も覚えたいもの場所使ってみます。

表現・言葉の学習

チャレンジ！

動画の中の登場人物になったつもりで話してみよう

スーパーへ行く前に、もう一度動画を見て練習すれば、どきどきしないで使えそうです。

サイトの活用について



その他（コラム）

つながるひろがる ヒント集 1

日本語教師として 「生活者としての外国人」に教えるときに

「生活者としての外国人」は、たとえ来日したばかりでも、「今ここ」で直面する生活の場面に日本語で対応しなければなりません。日本語教師に求められるのは、目の前の学習者の日本語力を把握し、何をどこまで習得できれば現場対応力がつくかを考え、授業計画を立てることです。ここでは、レベル2のシーン5「病院に行こう」を取り上げて、学習者の日本語力に応じた本サイトの使い方を考えてみます。Aは「まだ日本語でのコミュニケーションが難しい学習者の場合」、Bは「日本語である程度コミュニケーションがとれる学習者の場合」です。

A. まだ日本語でのコミュニケーションが難しい学習者の場合

1 動画を見る前に

- 右のような一場面を見せて、これから学習する内容についての



つながるひろがる ヒント集 2

日本語学習支援者として 日本語教室で活動するときに

本サイトは、1人でも日本語が学べるように開発されましたが、地域の日本語教室などで、日本語学習支援者が行う活動のための教材としても、様々な活用方法があります。「動画」、「スクリプト」、「文型」、「役に立つことば」など様々なコンテンツを活用して、日本語学習をサポートしましょう。

ここでは、「動画」の会話を利用して、会話づくりをしながら日常生活でのやりとりや、学習者が言いたいことを見つける活動のための活用例を紹介します。

レベル2のシーン8の「図書館」の動画を使った活動を紹介します。（一部のみ掲載）

シーン8 図書館に行ってみよう



図書館員：こちらが貸出カードになります。
…中略…
アンジェラ：あの、本は何冊借りられますか。
図書館員：一人6冊までです。
アンジェラ：そうですか。
あの、英語の本はどこにありますか。
図書館員：B-15ですよ。
アンジェラ：ありがとうございます。

つながるひろがる ヒント集 3

地域住民向けに 外国人への接し方の研修をするときに

本サイトは、外国人が日本語を学習するために作られましたが、様々な場面での日本人等とのやりとりは、日本人が「外国人との分かりやすいやりとりの仕方」「分かりやすい日本語」を学ぶ際の資料にもなります。

どのテーマでもかまいませんが、たとえば、「旅客業務」で外国人とのやりとりの多い方々向けなら、テーマ5を使ってみると、身近に感じてもらえるでしょう。

テーマ5では、「駅」でのやりとりを見ることができます。以下のようなものです。（一部のみ掲載）

シーン5 電車で乗ってみよう



オウ：すみません。静岡に行きたいです。電車は何番線ですか。
駅員：2番線です。
オウ：2番線ですね。電車は何時ですか。
駅員：9時45分です。
オウ：9時…。
駅員：9時45分です。
オウ：9時45分ですね。静岡までどのくらいかかりますか。
駅員：30分ぐらいです。
オウ：分かりました。ありがとうございます。

引き続き、つなひろをよろしくお願いいたします。

